



無投票選挙が続くが

岡崎 英和 議員

行政、議会双方で探るべき

町長

議員のなり手不足

当町のみならず、地方選挙における町議会の無投票率が高くなっているが、

町長 今年の町村議会選挙の無投票率は23%。選挙人による選択肢が無い事はマイナス面が大きいと考える。

選挙への関心が薄れてきた要因は、

町長 行政に対する期待度の低下や報酬面などの要素が考えられる。

簡単に解決できる問題ではないと思うが、

町長 当町における有効な方策を探っていく。

学校教育

コミュニティ・スクールが定着してきたと感じるが、

町長 地域への貢献を目指した教育を実践している効果だと思ふ。

学校活動に、地域の方が参画している効果は、

町長 地域行事への参加率調査結果は、県内平均を大きく上回っている。

学校施設の整備が、数年で急速に進んだのでは、

町長 全校の普通教室にエアコンを整備したのは特に目立った。今後は独自でタブレット等の更新を行い、ICT教育も推進していく。

生涯学習

廃止・撤去する施設ばかりだ。せめて町民体育館を建てられないか。

町長 欲しいとは思ふが、予算面から考えても今は無理だ。

「町民一人1スポーツ」を推進しているのでは、

町長 町スポーツ協会や町スポーツ推進委員会などと連携を図り引き続き進めていく。

「虹のプラザ」自主企画など順調な利用推移をたどっているのでは、

町長 それでも未来館者

地域振興公社

は多い。更なる利用度向上を図っていく。

引き続き厳しい経営環境が想定されるのでは、

町長 臨時株主総会で私が代表取締役になった。

人口減少や利用者減少という難しい社会情勢の中ではあるが、経営改善の努力を続ける。

接客業という性質上、スタッフのスキルアップも求められるのでは、

町長 機会をみて研修の場は設けている。



無投票ではせっかくの18歳からの選挙権も無意味

追跡! あれはどうなった! 子どもの「インフルエンザ予防接種」一部助成!

議会だより159号(2019年1月発行)で特集した「インフルエンザを防げ」から1年。前町長の「子どもの予防接種助成は来年度の当初からやる!」との答弁から、ようやく本年度、予防接種費用の一部助成が始まった。

申請期間: 令和元年10月15日~12月31日まで
助成額: 1人1回につき1900円助成(13歳未満は2回接種)
対象年齢: 中学3年生まで
※接種率は11月末現在で50%弱

まだまだあるよ 保護者の声

一部助成ではなく、全額助成してほしいな。子ども3人分は大変。

病院のポスターで知ったけどもっと早く知りたかった。2回目の注射がギリギリになってしまった。

助成の申請期間をもっと伸ばしてほしいな。

お金がかかるから、今までやってなかったけど、助成があるんだったら今年から受けようと思った。



私も3人の子を持つ親。1番上の子は受験を控えた中学3年生。子どもや親にとって、今回の助成はインフルエンザの影響による不安をいくらかでも取り除くことができた。村岡町長は「子育て世帯の支援」を公約にしている。大石田町に住んで良かったと思われる新たな施策を期待したい。

【記 今野】

選挙管理委員及び選挙管理委員補充員の選挙

選挙管理委員

- ・小内晴夫さん(上ノ原)
- ・井莉博子さん(川前)
- ・大沼健一さん(朝日町)
- ・遠藤祐一さん(曙町)

選挙管理委員補充員

- ・渡會哲夫さん(四日町)
- ・熊谷 哲さん(坂ノ上)
- ・土屋弘行さん(豊田)
- ・鈴木 茂さん(新町)

選挙の結果、選挙管理委員4名、選挙管理委員補充員4名の方が当選されました。任期は令和2年1月1日から4年間です。

固定資産評価審査委員の選任に同意

熊谷強さん(上宿)を固定資産評価審査委員として任命することに全員が同意しました。任期は令和2年1月20日から3年間です。

監査委員の選任に同意

小玉勇議員を議会選出監査委員として任命することに全員が同意しました。任期は令和元年11月27日から4年間です。



スポーツヨガでストレス解消(虹のプラザ)